

第 116 回 グループホーム忘れな草 運営推進会議記録

実 施 日 時		令和 7 年 9 月 25 日（木） 午前 10 時 30 分の予定でしたが 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策により中止					
場 所		ケアハウスえんれい草					
出 席 者		中止の為なし（書面にて運営状況をお知らせ）					
前回からの継続 課題		無 ・ 有					
活 							

		1 階	8/5（火） 19：15 頃 81 歳、男性 要介護 3	物音が聞こえ、何の音かと居室の前を通ると、テーブルが倒れ、本人も椅子の左側にずり落ちている状態を発見する。本人に確認するも「わからない」と話されるが、状況からテーブルの左側にもたれながらうたた寝され、バランスを崩して椅子ごと倒れたと思われる。スタッフ 2 名で対応し、床からベッドへ移動してもらう。その後、トイレ誘導の際に下肢打撲等確認するが、痛みはないと本人話される。テーブルが不安定だったため安定したものと交換し、椅子もひじ掛け付きのものに交換する。今後、居室にいる際には特に傾眠していないか等状態確認を行う。		
		1 階	8/6（土） 22：35 頃 93 歳、男性 要介護 3	センサーの反応があり居室に向かったが、途中ゴトゴトと音が聞こえ、訪室した際にタッチアップを背に床に座っているところを発見する。トイレに行こうとして転倒されたものと思われる。右肘・右手人差し指に擦過傷あり、少量出血されていたため、軟膏塗布しガーゼ保護する。バイタル測定後 5 分程座っていたが、歩いてトイレに行かれる。足の痛みの訴えあったが、変色等はなく経過観察となる。センサーの反応からすぐに訪室したが間に合わなかった。ベッド上で斜めになって寝ていたため、今後はベッド上での体の位置等にも気をつけ、転倒・転落を事前に防ぐよう努める。		
		1 階	8/9（土） 20:05 頃 91 歳、男性 要介護 1	就寝前薬の服用を見届けた後に居室を離れたところ、数分後に物音が聞こえる。確認すると扉付近で尻もちをつき座っているところを発見する。本人より「電気を消しに行ったら、よろけて尻もちをついた」とのこと。「右後頭部をドアにぶつけた」と話されるが、頭部や臀部に変色・腫れ・傷はなく、右肘に擦過傷を認めたため絆創膏にて処置する。介助すると自力で立ち上がろうとする様子もあり、意識ははっきりとされていた。家族への状況説明と謝罪、管理者への報告を行い、体調変化時には連絡するよう指示を受ける。服薬後は消灯まで居室内での見守り・確認を行うことで防げた事故と考える。今後は事前に危険を予測し、適切な対応を徹底する。		
		3 階	9/15（月） 15：30 頃 95 歳、男性 要介護 3	パズルを行われていたところ、落ちたピースを屈んで拾おうとされたため職員が拾おうとすると、口の中にパズルのピースを咥えているところを発見する。真剣に取り組まれていたパズルだが、何故口に入れたか不明。今後パズルを行う際は近くで見守り、不穏が強い場合にはパズルを中止する。		
	スタッフ関係 （研修など）	参加日	研修名		研修先	参加
			ありません			
助 言 ・ 要 望	【質問・要望など】					
他	次会議までの 継続課題	無 ・ 有				
	次回開催予定	令和 7 年 11 月 27 日(木) 10 時 30 分 場所：えんれい草 2 階相談室				

